

構成部品の 単品販売致します。

✿ 主要な故障内容とその原因

① モーターは動くが、燃料・オイルを吸わなくなった ・吸込みが弱くなった

⇒ 初期の段階で、ギヤポンプに空気が入っている場合は、油の排出が弱くなります。

⇒ フィルターが満タンになれば、正常に戻りますが、それでも、排出が弱ければ、燃料・オイルで呼び水をすれば、より早く正常に戻ります。

⇒ 各部のオイルシール劣化による切れ、フィルターパイプのひび割れ、吸入・排出ホース劣化にれる破れ等、循環経路の異常が考えられます。

⇒ 漏れ個所の確認・交換が必要です。
弊社にお送り頂ければ、検査⇒修理まで承ります。

⇒ 異物によるフィルターの詰まりが考えられます。

⇒ 空気を吸って、バブルをエレメントに当て、サビを落とし、錆が酷い時は、運転しながらドレンコックを開けて下さい。上記でも詰まりがある場合は、一度、分解をして頂き、清掃することをお勧めします。清掃方法は、取扱説明書に記載しています。

⇒ モーターが回転しているのに、ポンプが回転していない場合は、モーターとポンプを繋ぐベルトの摩耗が考えられます。

⇒ ベルトの摩耗状態を確認頂き、山が摩耗しているなら、交換が必要です。

②フィルター側アクリルケースから油漏れ

⇒ フィルターパイプ(アクリルケース)の割れ、
オイルシール劣化による切れが考えられます。

⇒ 漏れ個所の確認・交換が必要です。
弊社にお送り頂ければ、検査⇒修理まで承ります。

③モーターポンプが動かない

⇒ モーターが回転しているのに、ポンプが回っていない場合は、
モーターとポンプを繋いでいるベルトの摩耗が考えられます。

⇒ ベルト山の摩耗状態を確認して頂き、
山が少なくなっているなら、ベルトの交換が必要で

⇒ モーター、ポンプが共に動かない場合は、一度、ベルトを
外して頂き、どちらが動かないかの確認が必要です。

⇒ モーターが動かない場合は、配線の確認、もしくは、
モーターの交換が必要です。
ポンプが動かない場合は、ポンプロータ部の異常が
考えられますので、ポンプの交換が必要です。

④非常停止スイッチが入らない

⑤電源ランプが点灯しない

⇒ スイッチなどの、電子部品類の故障が考えられます。

⇒ 破損部品の確認・交換が必要です。
弊社にお送り頂ければ、検査⇒修理まで承ります。

以上